

特別入学者選抜のための学力検査の概要  
各教科の出題のねらい、結果の概要、応答率

## 第2 各教科の出題のねらい、結果の概要と授業改善の視点等、応答率及び問題

### 1 国語

#### (1) 出題のねらい

##### ア 全般的なねらい

思考力、判断力、想像力を働かせて国語を正確に理解し適切に表現する力をみるために、基礎的・基本的事項を中心として幅広く出題している。

##### イ 問いごとのねらい

- 1 漢字を読むことや書くこと、品詞の識別、敬語や鑑賞文の書き方に関する知識等、国語の基礎的な事項について理解の程度をみる。
- 2 古典を扱った説明的な文章及びその関連資料によって、歴史的仮名遣い等の古典の知識、文脈の中における語句の意味について理解の程度をみる。また、複数の資料を活用して理解したことを説明する力をみる。
- 3 文学的な文章によって、登場人物の言動の意味や心情を文章の展開に即して理解したり、理解したことを端的に表現したりする力をみる。また、登場人物の心情を反映した表現上の効果について理解の程度をみる。
- 4 説明的な文章によって、文脈の中における語句の意味について理解の程度をみる。また、文章の展開に即して理解したことを端的に表現したり、文章全体を俯瞰的に捉えて筆者の主張を正確に読み取ったりする力をみる。

#### (2) 結果の概要と授業改善の視点等

##### ア 結果の概要

読み取った内容を整理し、文章中から適当な語句を抜き出して解答する設問では正答率が高かった。また、読み取った内容について、正しいものを選択する設問についても正答率はおおむね高く、文章に書かれている内容や筆者の主張を丁寧に読み取ろうとする姿勢がうかがえた。

一方で、漢字の知識等、基礎的・基本的な知識や言語事項に関する設問では正答率が伸びなかった。漢字や熟語の持つ意味を考えないまま、漢字を書いていることが原因の一つと考えられる。特に、中学生にとって馴染みが薄いと思われる言葉については、考える糸口さえ掴めなかったことが無答率の高さからもうかがえる。漢字を機械的に書き連ねて覚えるのではなく、さまざまな文章に触れる中で、文脈からことばの意味を考え、正確な漢字の知識を獲得させるようにしたい。また、そうした経験を重ねさせて語彙を増やすことにもつなげたい。

### (3) 応答率

大問	小問	正答例	配点例 (点)	形式			応答率 (%)							
				選択	短答	記述	正答としたもの		部分点を与えたもの		誤答としたもの		無答	
1	①(1)	たくえつ	1		○		47.0		0.0		45.5		7.5	
	①(2)	まど(わず)	1		○		66.0		0.0		34.0		0.0	
	①(3)	沿革	2		○		3.5		2.5		46.5		47.5	
	①(4)	唱(えた)	1		○		71.5		0.0		15.5		13.0	
	②	イ	2	○			37.5		0.0		62.5		0.0	
	③	ア	2	○			97.5		0.0		2.5		0.0	
	④(1)	A	1	○			96.0		0.0		4.0		0.0	
	④(2)	残していることだ	2			○	14.0		2.0		73.0		11.0	
	④(3)	エ	2	○			82.5		0.0		17.5		0.0	
	④(4)	ウ	2	○			76.0		0.0		23.0		1.0	
2	①	おおせらるる	1		○		49.0		1.0		50.0		0.0	
	②A	兼好	2		○		27.0		0.0		61.0		12.0	
	②B	情趣を解さない	2		○		55.5		1.0		34.0		9.5	
	③(1)	琴詩酒	2		○		58.5		1.5		36.0		4.0	
	③(2)	ウ	3	○			60.0		0.0		39.5		0.5	
	④X	風流な自然美	3		○		83.0		2.0		12.0		3.0	
	④Y	親しい人とのつながり	3			○	2.5		10.0		75.5		12.0	
3	①X	利己的	2		○		89.0		1.0		7.0		3.0	
	①Y	利他的	2		○		85.0		0.5		9.5		5.0	
	②	エ	3	○			62.5		0.0		36.5		1.0	
	③	政次郎に標本箱を買ってもらうつもりだった	5			○	18.0		29.0		31.5		21.5	
	④	イ	3	○			66.0		0.0		33.5		0.5	
	⑤	ア	3	○			51.5		0.0		47.0		1.5	
4	①	ア	2	○			89.0		0.0		10.5		0.5	
	②A	量的な豊かさ	2		○		71.0		0.5		22.0		6.5	
	②B	無形の要素	2		○		68.5		1.0		21.5		9.0	
	③	ウ	3	○			14.5		0.0		85.0		0.5	
	④	イ	3	○			39.5		0.0		58.0		2.5	
	⑤X	言葉にしたり、デザインしたり	3		○		28.5		0.0		27.5		44.0	
	⑤Y	共有するネットワークを構築する	5			○	3.5		14.5		35.0		47.0	

## 2 数 学

### (1) 出題のねらい

#### ア 全般的なねらい

数量、図形などに関する概念や原理・法則についての理解の程度と、思考力や判断力を働かせて事象を数理的に考察したり、思考の過程などを論理的に表現したりする力をみるために、基礎的・基本的事項を中心として各領域から幅広く出題している。

#### イ 問いごとのねらい

- 1 基礎的な計算や因数分解など、数学的な技能の程度をみる。
- 2 各領域における、基礎的な内容の知識・理解の程度をみるとともに、証明の根拠を正確に表現する力をみる。
- 3 三角形や角の性質など、図形の特徴について考察する力や、問題を解決する力、基本的な作図技能の程度をみる。
- 4 関数とグラフに関する基本的な内容の知識・理解の程度をみるとともに、それらを活用して答えを導く過程を表現する力をみる。
- 5 正方形や長方形の周の長さ及び面積について、数量の関係を的確に捉えて文字を用いた式で表現する力や、方程式を利用して問題を解決する力をみる。
- 6 度数分布表について、資料の整理に関する知識・理解の程度をみるとともに、代表値について論理的に思考し、自分の考えを筋道立てて説明する力をみる。

### (2) 結果の概要と授業改善の視点等

#### ア 結果の概要

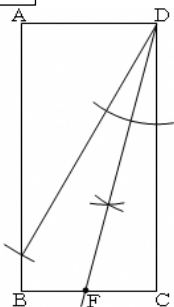
基本的な計算を中心として、基礎的・基本的な事項についての設問や、図形の性質を利用して角度を求める設問、簡単な数量の関係について文字を用いた式で表す設問では正答率が全般的に高かった。

一方で、具体的に予想した事柄を説明し結論を導く上で、見通しをもって考える力を問う設問、数学的な表現を用い筋道立てて説明する設問では正答率が低かった。また、図形の特徴を踏まえて作図をしていく設問、関数の式とグラフを関連付けながら問題を解決する設問は正答率が低いものがあった。

### (3) 応答率

大問	小問	正答例	配点例 (点)	形式		応答率 (%)						
				選択	短記述	正答としたもの		部分点を与えたもの		誤答としたもの		無答
1	①	9	2		○	98.5		0.0		1.5		0.0
	②	$-\frac{3}{2}$	2		○	96.0		0.0		4.0		0.0
	③	-1	2		○	86.5		0.0		13.5		0.0
	④	$6ab$	2		○	87.5		0.0		12.0		0.5
	⑤	$4\sqrt{2}$	2		○	66.0		12.5		20.5		1.0
	⑥	$(x+3)(x-6)$	2		○	85.5		1.0		12.0		1.5
2	①	7	2		○	37.5		0.0		62.0		0.5
	②	ア エ	2	○		72.0		0.0		28.0		0.0
	③	25	2		○	68.0		1.0		27.0		4.0
	④	$\frac{250}{3}\pi$	2		○	23.0		1.0		68.0		8.0
	⑤	$\frac{2}{5}$	3		○	71.0		1.0		27.5		0.5
	⑥	2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい	3		○	48.5		0.0		49.5		2.0
3	①(1)	60	2		○	58.0		0.5		38.5		3.0
	①(2)	$\frac{1}{2}$	2		○	55.0		0.0		33.5		11.5
	①(3)	15	2		○	49.5		0.5		44.0		6.0
	②	※作図記述	3		○	14.0		2.5		65.5		18.0
	③	30	2		○	52.5		2.5		34.5		10.5
	④	$400-200\sqrt{3}$	3		○	2.5		0.0		65.5		32.0
4	①	8	2		○	74.5		7.0		18.5		0.0
	②	$\frac{1}{3}$	2		○	66.0		0.0		30.0		4.0
	③	$-x+6$	2		○	46.5		1.0		36.5		16.0
	④(1)	$-x$	2		○	28.5		0.5		41.5		29.5
	④(2)	※説明記述	3		○	18.0		1.5		22.0		58.5
5	①	イ	2	○		79.0		0.0		21.0		0.0
	②	6	3		○	42.0		0.0		48.5		9.5
	③	※説明記述	4		○	2.5		18.5		33.0		46.0
6	①	4	2		○	57.0		0.0		39.5		3.5
	②	0.32	3		○	62.5		2.0		32.5		3.0
	③	※説明記述	5		○	2.0		11.5		59.0		27.5

#### 3 ② 作図記述



直線 $y=-x$ と方程式 $y=-2$ のグラフが表す直線の交点を求めればよい。  
連立方程式とみて解くと、解は $x=2, y=-2$ だから、点Pの座標は $(2, -2)$ である。  
(答え) P  $(2, -2)$

#### 5 ③ 説明記述

長方形の縦の長さは $(x-2)$ cm、横の長さは $(x+3)$ cmだから、 $(x-2)(x+3)=\frac{1}{2}x^2$ 両辺を2倍し、展開して整理すると、 $x^2+2x-12=0$   
 $x=\frac{-2\pm\sqrt{2^2-4\times1\times(-12)}}{2\times1}=-1\pm\sqrt{13}$   
 $x>2$ だから、 $x=-1-\sqrt{13}$ は問題に適していない。  
 $x=-1+\sqrt{13}$ は問題に適している。  
(答え)  $-1+\sqrt{13}$  cm

#### 6 ③ 説明記述

欠席者を含めた26人の得点を大ききの順に並べたとき、小さい方から数えて14番目の得点は15点である。  
理由は、欠席者を除く25人の得点の中央値が13点だから、その25人の得点を大ききの順に並べたとき、小さい方から数えて13番目の得点は13点である。欠席者の得点は20点だから、度数分布表から、欠席者を含めた26人の得点の小さい方から13番目の得点は13点である。  
欠席者を含めた26人の得点の中央値が14点になるから、13番目と14番目の得点の平均が14点であるので、14番目の得点は15点である。

### 3 英語

#### (1) 出題のねらい

##### ア 全般的なねらい

思考力や判断力を働かせて英語を理解し、適切に表現する力をみるために、基礎的・基本的事項を中心として、英語の言語活動の全領域にわたって幅広く出題している。

##### イ 問いごとのねらい

- ① 話される英語の内容を正しく聞き取る力や適切に応答する力をみる。また、まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を的確に聞き取る力や聞き取った内容を踏まえて英語で表現する力をみる。
- ② 英語の学習場면을素材として、基礎的・基本的な単語や文法事項等の理解の程度をみるとともに、それらを適切に活用する力をみる。
- ③ 英語による会話と会話の内容に関する資料から、英語の内容を読み取る力、英文と資料を関連させて情報を選択する力、文脈に応じて適切に英語で表現する力をみる。
- ④ 英語によるインタビューとグラフ資料を含むレポートから、英語の内容を正確に理解したうえで、レポートの英文、グラフ資料、インタビューの英文をそれぞれ関連させて情報を選択する力をみる。
- ⑤ まとまりのある英語の文章から、内容を正確に読み取る力、各段落の概要や文章の論理展開を把握する力をみる。

#### (2) 結果の概要と授業改善の視点等

##### ア 結果の概要

英語を聞いて説明されている内容として正しいものを選ぶ設問や、必要な情報を聞き取ってメモにまとめる設問では正答率が高かった。また、基礎的・基本的な単語の理解の程度をみる設問の正答率も高かった。

まとまりのある英語を聞いて、聞き取った内容を踏まえて英語で表現する設問や、文脈に応じて適切に英語で表現する設問では正答率が低かった。内容を正確に読み取り、英単語で表現する設問の中にも正答率が低いものがあった。

(3) 応答率

大問	小問	正答例	配点例 (点)	形式			応答率 (%)						
				選択	短答	記述	正答としたもの	部分点を 与えたもの	誤答としたもの	無答			
1	A(1)	エ	2	○		98.0		0.0		2.0		0.0	
	A(2)	ア	2	○		98.0		0.0		2.0		0.0	
	A(3)	イ	2	○		60.5		0.0		39.5		0.0	
	B(1)	ウ	2	○		51.5		0.0		48.5		0.0	
	B(2)	ア	2	○		46.0		0.0		54.0		0.0	
	C(1)	10	2		○	93.5		0.0		6.5		0.0	
	C(2)	図書室	2		○	64.5		1.0		31.5		3.0	
	C(3)	記号 エ 英文 What should I bring	4			○	6.5		53.5		36.0		4.0
2	①(あ)	イ	2	○		78.0		0.0		21.5		0.5	
	①(い)	ア	2	○		71.5		0.0		28.5		0.0	
	①(う)	sport	2		○	86.5		0.0		12.0		1.5	
	②(え)	winter	2		○	81.5		0.0		12.5		6.0	
	③(お)	week	2		○	33.5		0.5		56.0		10.0	
	③(か)	been	2		○	66.5		1.5		28.5		3.5	
	③(き)	mine	2		○	71.5		0.0		23.5		5.0	
	④(1)	is spoken	2		○	17.0		3.0		79.0		1.0	
	④(2)	popular as	2		○	60.0		1.5		36.5		2.0	
④(3)	to join	2		○	27.0		0.0		67.0		6.0		
3	①	July	2		○	48.5		1.0		48.0		2.5	
	②	エ	2	○		70.5		0.0		29.5		0.0	
	③	long does it	3		○	5.5		10.5		71.0		13.0	
	④	エ	2	○		34.0		0.0		66.0		0.0	
4	①	ウ	2	○		52.0		0.0		47.5		0.5	
	②	ア	2	○		48.0		0.0		51.5		0.5	
	③	イ	2	○		80.5		0.0		19.0		0.5	
	④	イ	2	○		50.5		0.0		48.5		1.0	
5	①	dream	2		○	9.0		0.0		85.0		6.0	
	②	ア	2	○		51.5		0.0		48.0		0.5	
	③	cold	2		○	48.0		1.0		36.0		15.0	
	④	小さくて軽い	2		○	36.5		29.5		27.5		6.5	
	⑤(お)	イ	2	○		68.0		0.0		31.0		1.0	
	⑤(か)	ウ	2	○		58.5		0.0		40.5		1.0	
	⑥	イ エ	3	○		16.0		0.0		81.0		3.0	